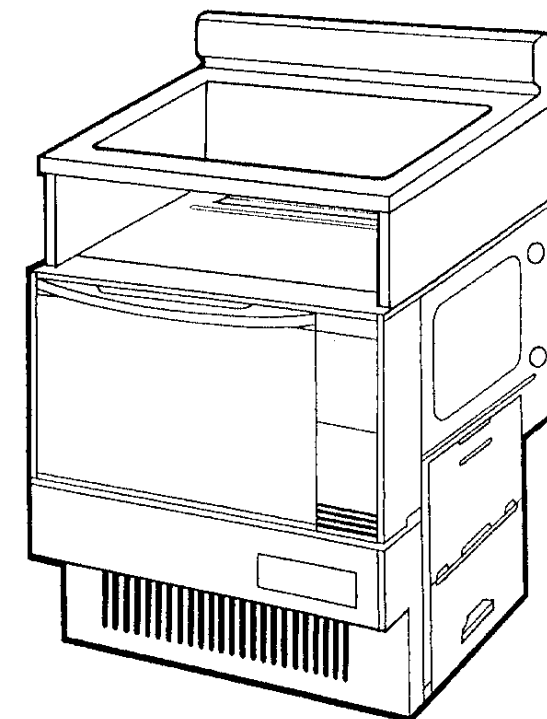


コンビネーションレンジ LR9304Eタイプ ガス高速オーブン LR9304Cタイプ 取扱説明書

家庭用

保証書付

型式名	コンビネーションレンジ	GMO-S3610
	ガス高速オーブン	GR-S3610



設置・工事説明書 別添付

ごあいさつ

このたびは、ハーマンのナイスアップ用オーブンをお買い上げいただきましてありがとうございます。

安全にご使用していただくために、機器を使用する前によく読み、十分理解したうえで使用してください。

○この取扱説明書は、いつでも利用できる場所に大切に保管してください。

○この取扱説明書の30ページが保証書になっています。記載してあるお買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。

○来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。

○本書を紛失された場合や、ご不明な点があればお買い求めの販売店または、もよりの弊社にお問い合わせください。

株式会社 **ハーマン**

本社 〒578 東大阪市岩田町6丁目2-35
TEL 0729 (63) 9800

連絡先

●ガス機器の修理は「フリーダイヤル」をご利用ください。



フリーダイヤル

0120-38-8180

(サービスは、ハイハーマン)

P103-17400 (9706-00)

HARMAN

特長いろいろ

パン生地にあわせて選べる
イースト発酵温度

パン生地の発酵温度が3段階に
選べます。(28℃、35℃、39℃)

誤操作防止のロック機構

調理中や予熱中に、他のキーを押
されても誤操作できないロック機
構付。

操作手順をお知らせする
ネクストサイン

次の操作をランプの点滅により
お知らせします。

コンビネーションレンジタイプのみ
生ものの解凍に便利な
解凍専用キー

さしみ、肉などの冷凍食品の解凍
に便利です。

付属のクッキングブックを見て多彩な料理を……

もくじ

もくじ	ページ
特に注意していただきたいこと	3～8
1 使用前に	
使用上のお願い	9
使える容器と使えない容器	10
付属品のなまえと使いかた	11
各部のなまえとはたらき	12～15
準備 ●時計を合わせましょう	16
●カラ焼きをしましょう	17
2 使いかた	
高速オーブン／コンビ(予熱なし／発酵)	18
高速オーブン／コンビ(予熱あり)	19～20
電子レンジ(強／弱)＜コンビネーションレンジタイプのみ＞	21
解凍＜コンビネーションレンジタイプのみ＞	22
ロックのしかた	23
3 点検・お手入れ、他	
点検・お手入れ	24
故障かな?と思ったら	25
アフターサービス	26
仕様	27
メモ	28～29
保証書	30

付
月
育
い

付
し
た
た

点
検
・
お
手
入
れ
・
他

特に注意していただきたいこと

必ずお守りください！

お使いになる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、つぎのように説明しています。よくご理解いただき正しくご使用ください。

■表示の内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生ずる危害や損害の程度により、つぎのように区分して説明しています。

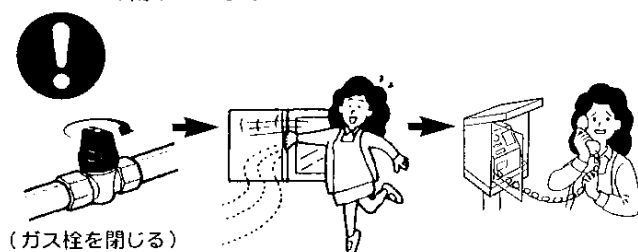
⚠危険	この表示の項目は、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示の項目は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の項目は、「傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される」内容です。

■お守りいただく内容を、つぎの絵表示で区分し、説明しています。(下記の絵表示は一例です)

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

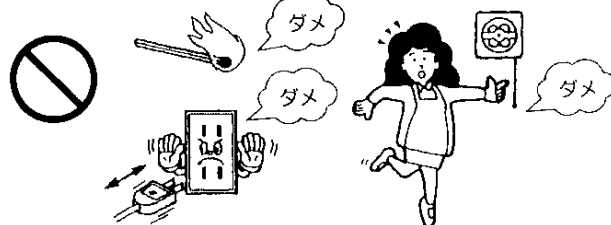
⚠危険

●ガス漏れに気づいたら



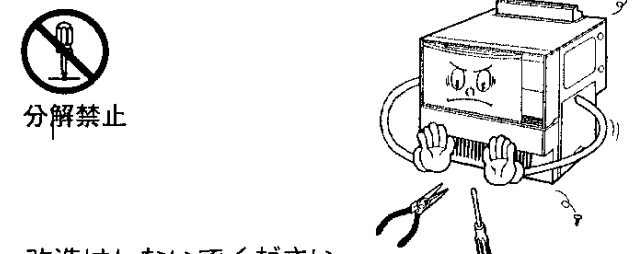
(ガス栓を閉じる)

すぐ使用をやめ、ガス栓を閉じ、窓や戸を全部あけガスを外に出し、もよりのガス供給業者に連絡してください。



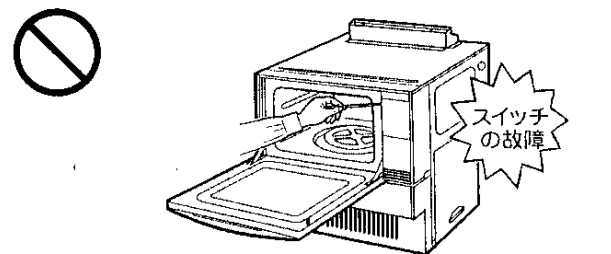
ガス供給業者の処置が終わるまでは、絶対に火をつけたり、電気器具のスイッチの「入・切」や電源プラグの抜き差し、周辺の電話を使用しないでください。炎や火花で引火し、爆発・火災の原因となります。

●改造・分解・修理はしない



改造はしないでください。修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理はしないでください。(発火したり異常動作の原因になります。)

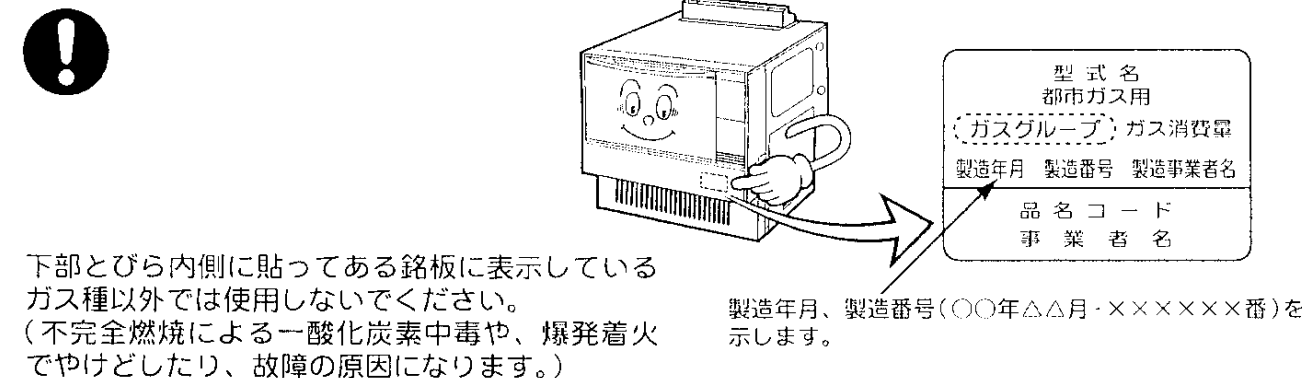
●スイッチ穴やすきまにものを入れない



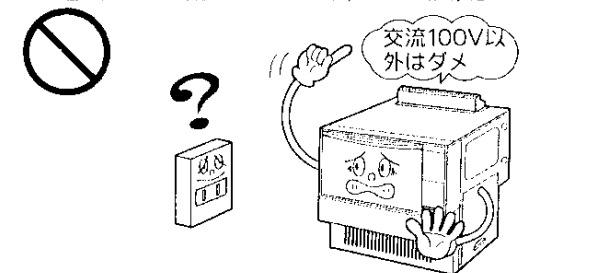
スイッチ穴やすきま(吸・排気口)に、ピンや針金などの金属物や異物を入れると感電や異常動作してけがをする恐れがあります。

⚠警告

●表示しているガス種で使用する

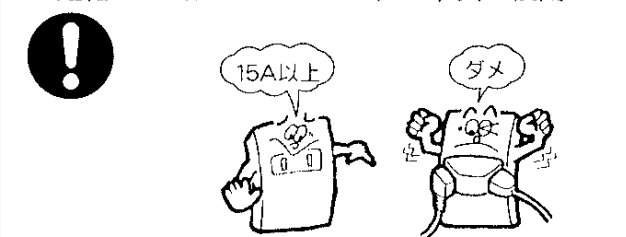


●電源は交流100V以外では使用しない



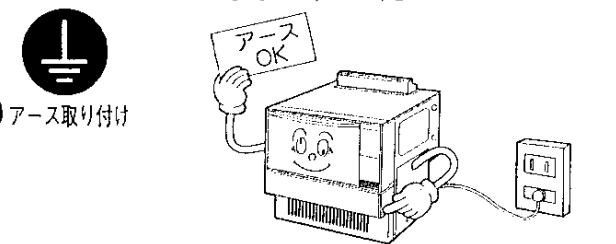
交流100V以外で使用しますと、火災や感電したり、故障の原因になります。

●定格15A以上のコンセントを単独で使用する



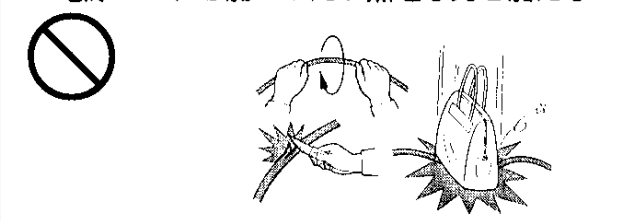
他の機器と併用する分岐コンセントなどを使用しますと、過熱・発火・火災の原因になります。

●アースを確実に取り付ける



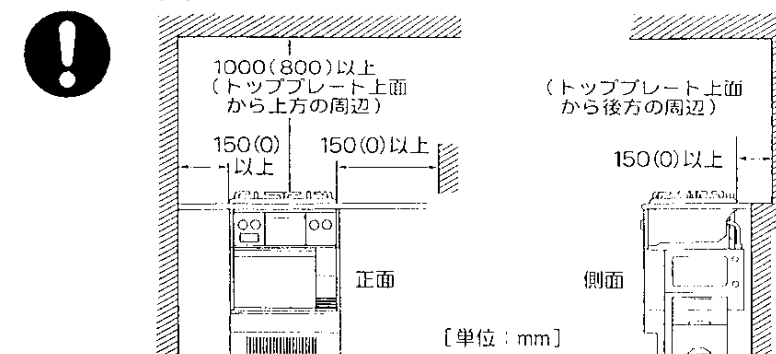
取り付けないで使用すると、故障や漏電のときに、感電する恐れがあります。取り付けは、お買い上げの販売店にご依頼ください。

●電源コードを加工したり無理な力を加えない



電源コードを傷つけたり、挟み込んだり、加工したり、ねじったり、無理に曲げたり、たばねたりしますと、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

●壁との間はあけておく



※()は、防熱板や不燃性の壁を取り付けた場合の寸法。

近すぎると壁などが異常に過熱され、発火、火災になる恐れがあります。正常でない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。(設置・工事説明書に記載された距離をとることが義務づけられています。)

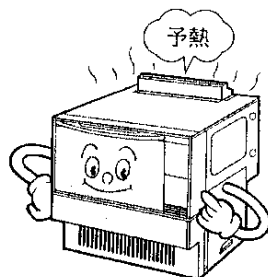
1 使用前に 使用上のお願い

●テレビやラジオを離して

テレビやラジオの雑音や映像の乱れを防ぐため、テレビ、ラジオなどを3m以上離してください。

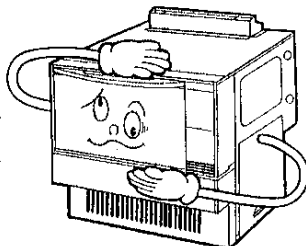
●料理の種類により予熱が必要です

クッキングブックに予熱の表示がしてあるものは予熱をしてください。



●調理中のオープンとびらの開閉はひかえめに

調理中に何度もオープンとびらを開閉すると庫内の温度が急激に下がります。料理がうまくできません。



●調理後のオープン皿などに注意して

調理後の庫内や容器は高温になっています。オープン皿や網を引き出すときは、必ずオープン皿取っ手をお使いください。また、ふきんをお使いのときは必ず乾いたものをお使いください。

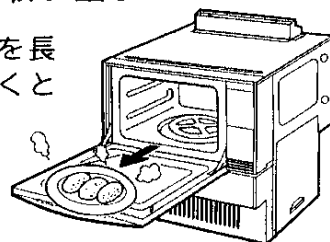
●陶磁器やオープン皿は急冷しない

陶磁器やオープン皿を調理直後に水につけると割れたり、ひずんだりすることがあります。十分温度が下がってからにしてください。



●調理後はすぐに取り出す

でき上がった食品を長く庫内に入れておくと風味がそこなわれたり、余熱でこげることがあります。

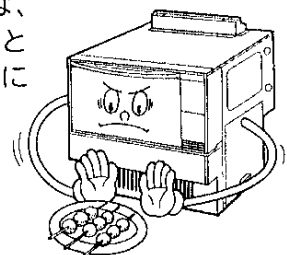


コンビネーションレンジタイプへの追加のお願い

電子レンジ使用のとき

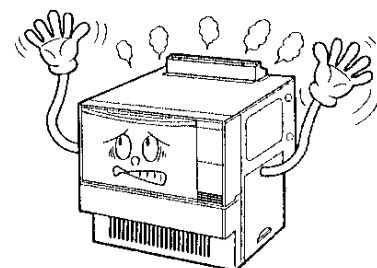
●金串など金属は使わないで

庫内壁面やオープンとびら・ターンテーブルにふれて火花が飛び故障の原因になります。アルミ泊を使うときは、庫内壁面やオープンとびらにふれないようにしてください。

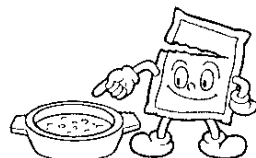


●庫内が空のまま作動させない

食品を入れずに作動させますと、電波を吸収するものがないため温度が異常に上昇して故障の原因になります。



●缶詰めやレトルト食品は容器に移しかえる



缶詰めやレトルト食品（アルミで包装されている食品）は加熱できません。また紙箱の内側にアルミが貼りつけてあるものも加熱できません。容器に移しかえてください。（火花（スパーク）・こげ・破裂の恐れがあります。）

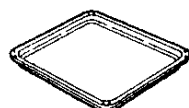
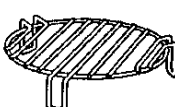
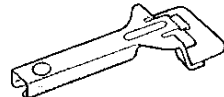
使える容器と使えない容器

市販の調理用具（補助具）などは、使えるものと使えないものがあります。この表を参考に容器を使用してください。
※材質や耐熱温度がわからない容器はお使いにならないでください。
○は使用できる容器、×は使用できない容器を表しています。

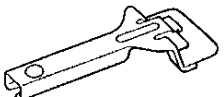
容器の種類	高速オープン	電子レンジ	コンビ	説明及びご注意
耐熱性プラスチック容器 ポリプロピレンなど家庭用品品質表示法にもとづく耐熱温度表示の120℃以上のもの	×	○	×	・ふた付の密閉容器は、ふたの部分だけ耐熱性の低い場合があります。ご注意ください。 ・電子レンジにおいても高温になる調理（砂糖、バター、油を使う調理）には使用しないでください。
熱に弱いプラスチック容器 ・ポリエチレン・スチロール樹脂 ・フェノール・メラミン・ユリア樹脂など	×	×	×	・耐熱温度表示100℃以下のポリエチレン、スチロール樹脂等は溶けたり形がくずれたりします。また、フェノール、メラミン、ユリア樹脂製のものもこげたりひびが入ることがあります。
超耐熱性容器 ・キャセロール ・バイレックス ・バイロセラム ・グラタン皿など	○	○	○	・市販のバイレックスやバイロセラムは熱に強く最適です。ただし急冷に注意してください。 ・容器が熱くなりますのでご注意ください。
耐熱性のないガラス容器 ・カットグラス ・強化ガラスなど	×	×	×	・耐熱性がないので使用できません。
陶磁器 ・茶わん ・土なべなど	×	○	×	・電子レンジのとき、内側に色絵付けしてあるもの、ひび模様が入ったもの、金銀模様のあるものは器を傷めたり、スパークをおこすのでさけてください。また、急冷に注意してください。
金属容器 ・ステンレス容器 ・ホーロー引き容器 ・アルミ製容器 ・金網・金串など	○	×	×	・高速オープン調理によく使用されます。ただし、取っ手がプラスチックのものは使用できません。 ・コンビ調理では、ケーキ型は使用できます。 ・電子レンジやコンビのとき、編んだ金網や金串は金属との間でスパークをおこしますので使用しないでください。
ラップ	×	○	×	・電子レンジで高温になる料理（砂糖、バター、油を使う料理）には使用しないでください。ラップが溶けることがあります。 ・高速オープン調理やコンビ調理をおこなった直後、ラップを用いた料理での電子レンジ使用はさけてください。 ・耐熱温度120℃以上のものをお使いください。 ・高速オープン調理では、イースト発酵のときのみ使用できます。
アルミホイル	○	○	○	・電子レンジのとき、電波を反射する性質により使用できませんが、調理上のテクニックとして部分的に使用できます。 ・高速オープン以外での使用は、アルミホイルが、ターンテーブルなど金属部分にふれないよう注意してください。
漆器 ・重箱 ・おわんなど	×	×	×	・ぬりのはがれたり、食品に臭いが移ったり、ひび割れ、変色などすることがあります。
木・竹・紙製品 ・せいろ ・ざる ・ペーパータオル ・ナフキンなど	×	×	×	・長時間の加熱でこげることがあります。 ・とくに竹製品で、針金で結んであるものは、その部分に電波が集中してこげることがあります。

1 使用前に 付属品のなまえと使いかた

コンビネーションレンジタイプ

付属品のなまえ	数量	高速オープン	電子レンジ	コンビ	解凍	使いかた
ターンテーブル台 	1	○	○	○	○	●庫内の底に常時正しくセットしておきます。 セットしたとき、傾きや浮きのないようにします。
ターンテーブル(丸皿) 	1	○	○	○	○	●ターンテーブル台の上に置いて使います。 ●調理が始まると回転します。 ●調理後、引き出すときは、付属のオープン皿取っ手をターンテーブルの端にぐい込ませ静かに引き出します。
オープン皿(角皿) 	2	○	×	×	×	●庫内のたなに直接乗せて使います。 ●調理後、引き出すときは、付属のオープン皿取っ手をオープン皿の端中央にぐい込ませ静かに引き出します。
丸網 	1	○	×	×	×	●ターンテーブルの上に乘せて使います。
その他の付属品	●オープン皿取っ手(1個) ●クッキングブック(1冊)  					

ガス高速オープンタイプ

付属品のなまえ	数量	高速オープン	使いかた
オープン皿(角皿) 	2	○	●庫内のたなに直接乗せて使います。 ●調理後、引き出すときは付属のオープン皿取っ手をオープン皿端中央にぐい込ませ静かに引き出します。
角網 	1	○	●オープン皿の上に乘せて使います。 ●調理によっては直接たなに乗せて使う場合もあります。
その他の付属品	●オープン取っ手(1個) ●クッキングブック(1冊)  		

各部のなまえとはたらき

本体各部

熱風吹き出し口

ファンの回転により熱風を庫内のすみずみまでおくり、均一な焼き上がりにするためのものです。

排気筒接続口(排気口)

調理中の排気熱が出る場所です。

たな

オープン皿(角皿)を使用するときのたなです。

オープンとびらガラス

オープンとびら

オープンとびら取っ手

吸気口

スイッチ穴

とびらを開けると電源を切るスイッチの穴です。

表示部

15ページに詳しく説明しています。

操作部

13～14ページに詳しく説明しています。

安全表示ラベル

下部とびら

内側に銘板が貼ってあります。

ターンテーブル台

ターンテーブルを乗せる台で、調理が始まると回転します。
※ガス高速オープンタイプにはありません。

— お 願 い —

安全表示ラベルが、はげて読めなくなったり、はがれたときはお買い上げの販売店で購入(有料)していただき貼り替えてください。

ターンテーブル台は右回転や左回転することがありますが故障ではありません。

1 使用前に各部のなまえとはたらき

操作部

時刻合わせキー

- 時計の時刻合わせをするときに使います。
- このキーを押し、時間キーを使って時刻をセットします。
- くわしくは16ページをごらんください。

時間表示部

- 加熱時間および時刻合わせをした後の現在時刻を表示します。
- くわしくは15ページをごらんください。

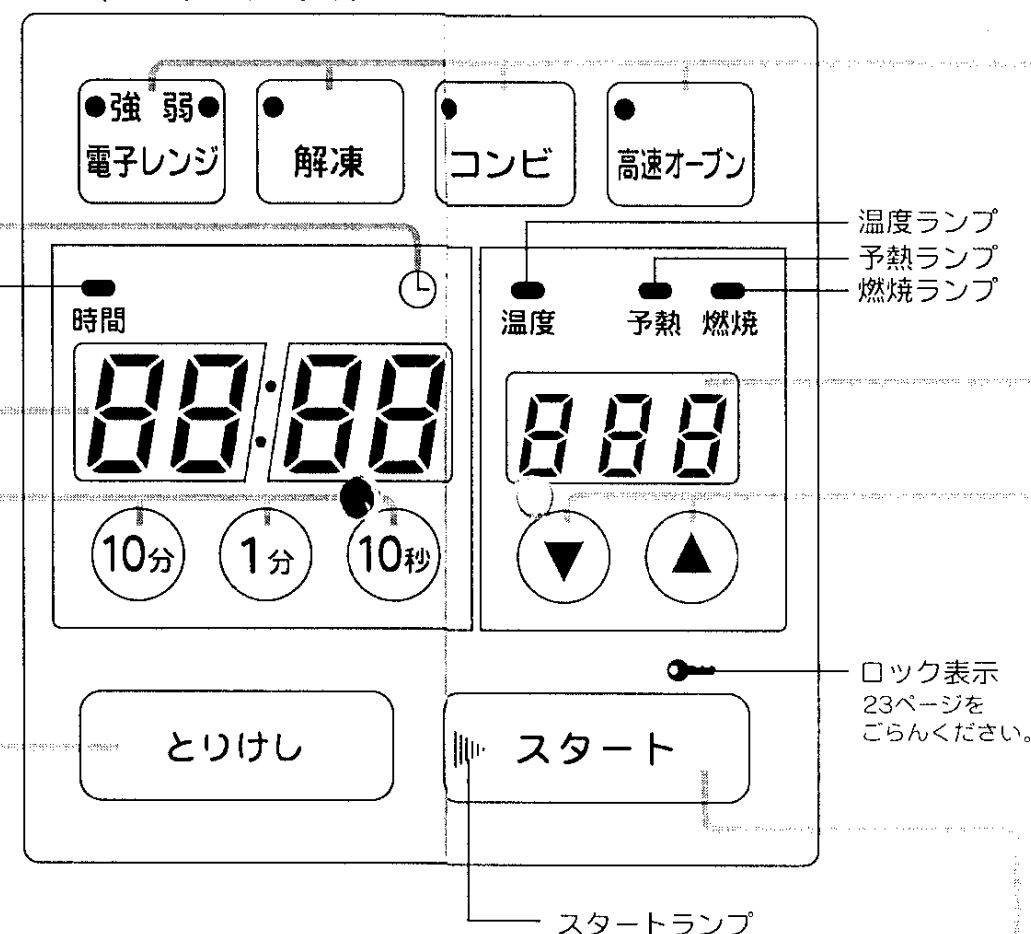
時間キー

- 時計の時刻セットおよび加熱時間のセットをするときに使います。
- 3つのキーを押して、表示部を見ながらセットします。
- 設定できる加熱時間は、調理コースにより異なります。
- くわしくは15ページをごらんください。

とりけしキー

- キーの押しまちがいの取り直し、調理中の停止に使います。
- 押すとセットしていた調理コースと加熱時間が取り消されます。

コンビネーションレンジタイプ



高速オープンキー

- 高速オープン調理をするときに使います。
- イースト発酵をするときにも使います。
- 予熱あり（ホットスタート）と予熱なし（コールドスタート）の使いかたがあります。
- 使いかたは18～20ページをごらんください。

コンビキー

- コンビ調理（高速オープンと電子レンジが同時に作動します）をするときに使います。
- 予熱あり（ホットスタート）と予熱なし（コールドスタート）の使いかたがあります。
- 使いかたは18～20ページをごらんください。

電子レンジキー

- 電子レンジ調理をするときに使います。
- 1回押すと「強」、2回押すと「弱」に切り替わり、押すたびに繰り返します。
- 使いかたは21ページをごらんください。

解凍キー

- 解凍調理をするときに使います。
- 使いかたは22ページをごらんください。

温度表示部

- 温度キーを操作したときの設定温度と予熱中の温度を表示します。
- くわしくは15ページをごらんください。

温度キー

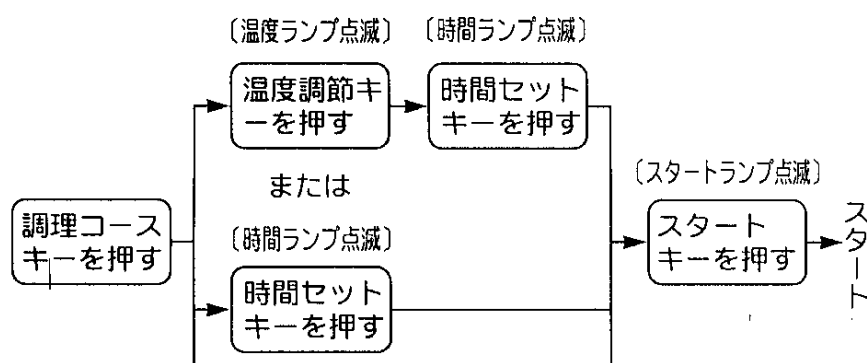
- 高速オープン調理、コンビ調理のときの調理温度をセットするときに使います。
- ▼を押すと温度が下がり▲を押すと温度が上がります。
- 設定できる温度範囲は、28℃、35℃、39℃と120℃～250℃までです。（コンビ調理では28℃、35℃、39℃の設定はできません。）

スタートキー

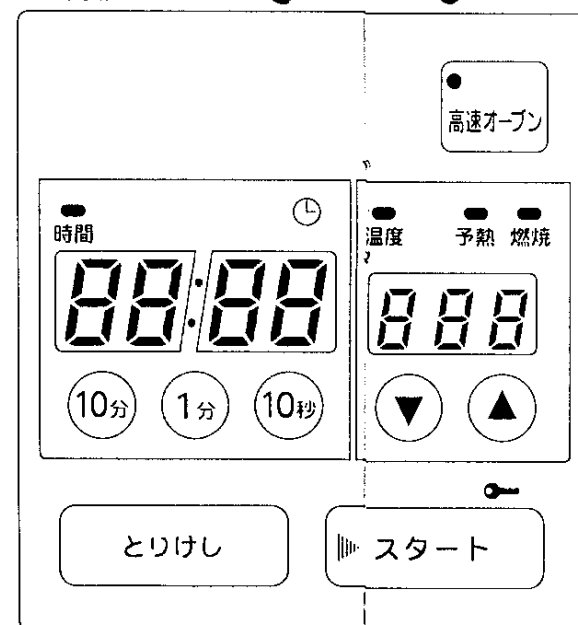
- 調理または予熱を始めたいときに押します。
- 途中でオープンとびらを開けて出来具合を見たときや、予熱終了後に再びスタートするときにも押します。
- 2秒以上押し続けると、ロックができます。
- 使いかたは23ページをごらんください。

ネクストサイン

調理コースキーを押すと、つぎに操作するキーの手順をランプが点滅してお知らせします。



ガス高速オープンタイプ



1 使用前に各部のなまえとはたらき

表示部

時間ランプ

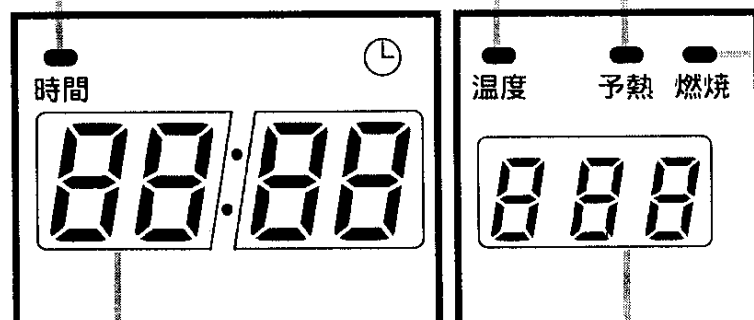
操作手順を知らせるランプで点滅しているときに調理時間・時刻をセットします。調理時間をセットする必要のないときは消灯しています。

温度ランプ

操作手順を知らせるランプで点滅しているときに調理温度をセットします。調理温度をセットする必要のないときは消灯しています。

予熱ランプ

調理温度をセットした後に、点灯します。このままスタートキーを押せば予熱が開始され、予熱完了後にとびらを開けるまで点灯しています。予熱中以外のときは消灯しています。



時間表示部

- 現在時刻を表示します。
(例) 午前10時15分
のとき
- 加熱時間を表示します。
セットした加熱時間を表示します。
調理が進むにつれて残り時間を表示します。
(例) 調理時間4分38秒

10:15

4:38

温度表示部

イースト発酵温度に合わせたときと、120℃以上の調理温度に合わせたときに表示します。

- イースト発酵のとき
- 160℃に合わせたとき

35

160

予熱のときは、合わせた温度に達するまでは点滅し、温度に達すれば点灯になります。

燃焼ランプ

高速オープン調理やコンビ調理のときで、予熱中や調理中に、ガスがバーナー部で燃焼しているとき点灯します。設定温度に達すると表示は消え、その後調理温度に合わせてついたり消えたりします。

設定できる加熱時間 コンビネーションタイプ

機能	電子レンジ(強)	電子レンジ(弱)	高速オープン	コンビ	解凍
設定範囲	10秒~29分50秒	10秒~59分50秒	10秒~99分50秒	10秒~29分50秒	10秒~29分50秒

ガス高速オープンタイプ

機能	高速オープン
設定範囲	10秒~99分50秒

こんなときにアラームが鳴ります!

4種類のアラームがそれぞれの状態をお知らせします。

アラームの種類	状態の内容	アラームの種類	状態の内容
ピッ	操作部の各キーを操作したとき	ピーピーピーピー(4回)	エラー表示とともに鳴る
ピッピッピッピッピッ(5回)	予熱が完了したとき	ピー	加熱時間完了のお知らせ

準備

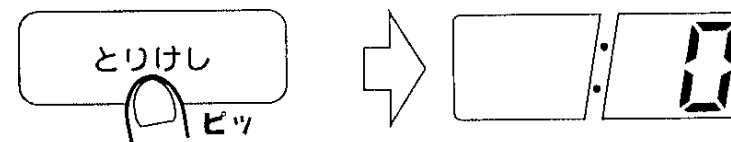
時計を合わせましょう

- 操作をする前に、庫内の部品と包装材料をすべて取り出してください。
- 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確かめてください。
外れているときは、差し込んでください。ピッまたはピピッと音がして表示部が0の表示になります。

(例) 午前10時35分に合わせるとき

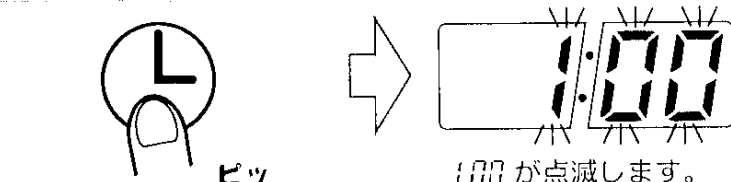
1 とりけしキーを押す

- 誤動作を防止するため一度とりけしキーを押してください。



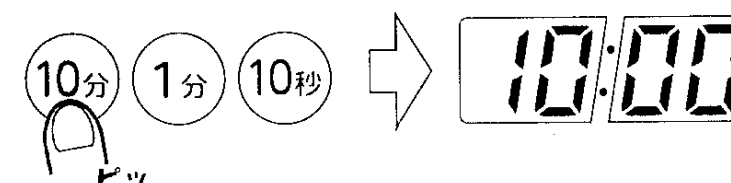
2 時刻合わせキーを押す

- 時間ランプが点滅します。



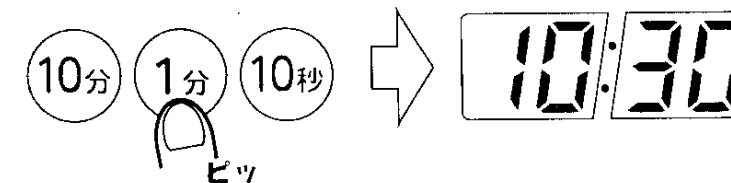
3 時間キーの(10分)を押して「時」を合わせる

- 時計は12時間計で、午前・午後の区別はありません。
- 押していくと1~12を表示します。
- 時間ランプは点滅しています。



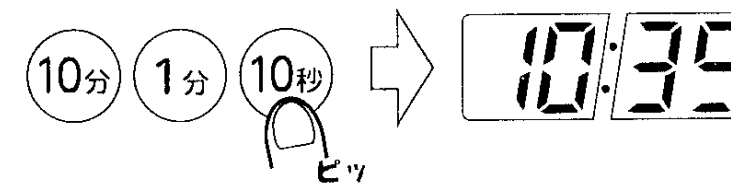
4 時間キーの(1分)を押して「分」の10の位を合わせる

- 押していくと0~5を表示します。
- 時間ランプは点滅しています。



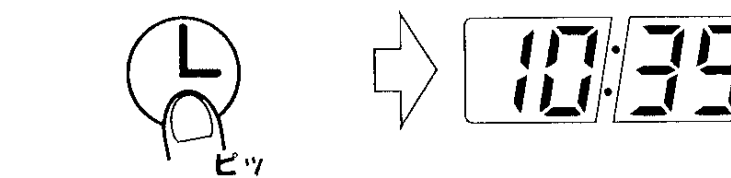
5 時間キーの(10秒)を押して「分」の1の位を合わせる

- 押していくと0~9を表示します。
- 時間ランプは点滅しています。



6 時刻合わせキーを押す

- 時間ランプが消灯し時計合わせの完了です。
- セットした時間の0秒からスタートします。



ご注意

- 3~5の手順で約10秒間操作しないとき ⇨ 表示されている時刻が設定されます。
(例えば3の手順でおいておくと10時00分に設定されます。)
- 停電などで電源が切れたとき ⇨ 再度、時計合わせをしてください。
- 設定を間違えたとき ⇨ 5までの操作のときは3~5の操作で設定をし直してください。
6の操作後は再度1から操作をしてください。

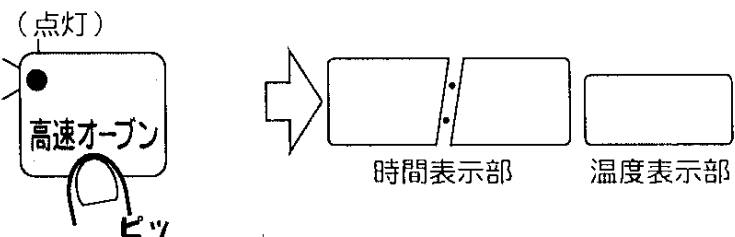
1 使用前に 準備

カラ焼きをしましょう

- 機器の加工のための油を焼き切るため、カラ焼きをしてください。
- ガス栓を開けてください。
- コンビネーションレンジタイプは庫内にターンテーブル台をセットしてください。
- ※操作手順をランプの点滅によりお知らせします。

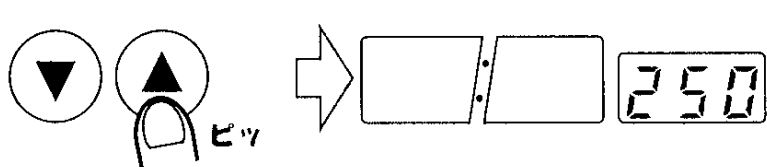
1 高速オープンキーを押す

- 高速オープンランプが点灯します。
- 温度ランプが点滅します。



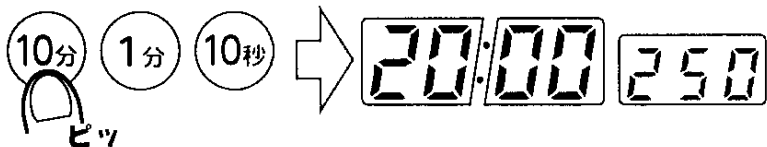
2 温度キーを押し 250℃に合わせる

- 温度ランプが消え、予熱ランプが点灯します。
- 時間ランプとスタートランプが点滅します。



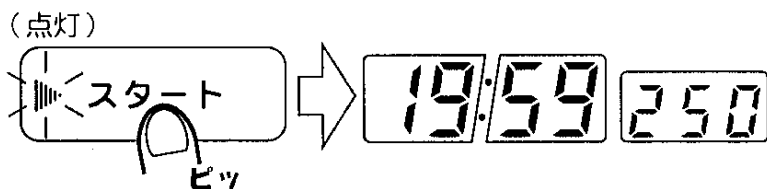
3 時間キーを押し 20分に合わせる

- 時間ランプが消えスタートランプが点滅します。
- 予熱ランプは消灯します。



4 スタートキーを押す

- スタートランプが点灯になります。
- 燃焼ランプが点滅したときは、再びスタートキーを押してください。
- ガスが燃焼を始めると燃焼ランプが点灯し、その後庫内が設定温度になれば、燃焼ランプは消灯、点灯を繰り返します。
- 最初は煙やにおいが出ることがありますが故障ではありません。



完了

- とびらを開ければ時計表示になります。



2 使いかた 高速オープン/コンビ(予熱なし/発酵)

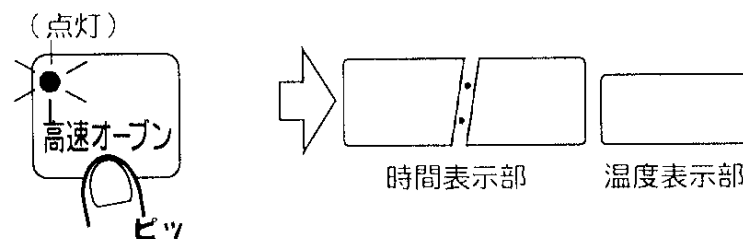
- ガス高速オープンタイプには、コンビ調理はありません。
- コンビネーションレンジタイプでオープン皿(角皿)を使用のときは、ターンテーブル(丸皿)を取り除いてください。
- コンビ調理での発酵はできません。

1 食品を庫内に入れる

(例) 高速オープン調理で
180℃、15分のとき

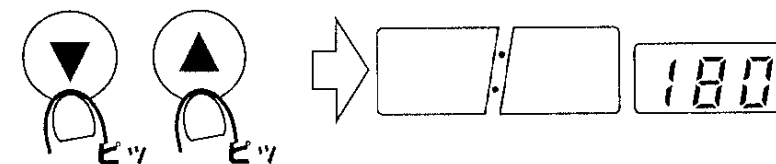
2 高速オープンキーまたは コンビキーを押す

- 押したキーのランプが点灯します。
- 温度ランプが点滅します。



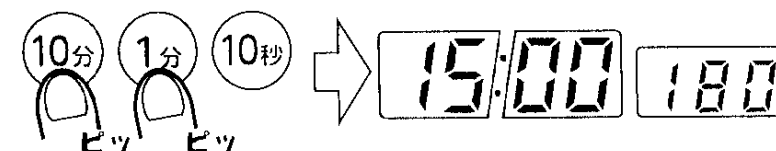
3 温度を合わせる

- 温度ランプが消え予熱ランプが点灯します。
- 時間ランプとスタートランプが点滅します。
- イースト発酵は温度キーを押して39/35/28℃のいずれか選びます。予熱ランプは消灯します。



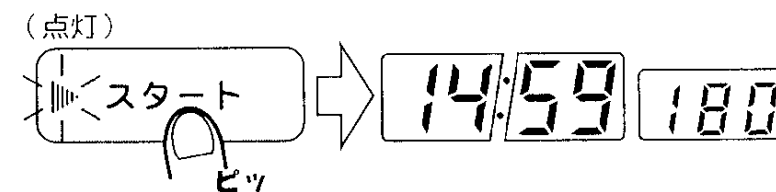
4 時間を合わせる

- 時間ランプが消えスタートランプが点滅します。
- 予熱ランプは消灯します。



5 スタートキーを押す

- スタートランプが点灯になります。
- 燃焼ランプが点灯し、その後庫内温度に合わせて消灯、点灯を繰り返します。



6 できあがり

ピーと1回鳴り
庫内灯が消えます。



- 調理中に、ランプが点灯している調理コースキーを押すと、押している間だけ庫内温度を温度表示部に点滅表示します。
- イースト発酵は庫内が熱いと失敗します。庫内が冷えてから使いましょう。

- 設定できる最大加熱時間は
高速オープン…99分50秒まで
コンビ…29分50秒まで
- 設定できる加熱温度の範囲は
高速オープン/コンビ…120～250℃
イースト発酵…39/35/28℃

2 使いかた 高速オープン/コンビ(予熱あり)

◎ガス高速オープンタイプには、コンビ調理はありません。

※操作手順をランプの点滅によりお知らせします。

予熱をします

(例) 高速オープン調理で
200℃、25分するとき

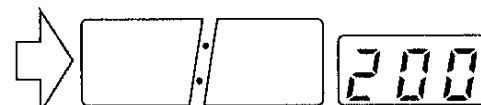
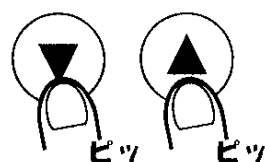
1 高速オープンキーまたは コンビキーを押す

- 押したキーのランプが点灯します。
- 温度ランプが点滅します。



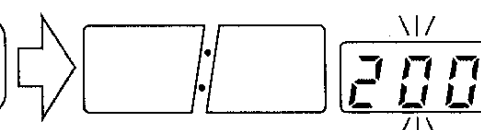
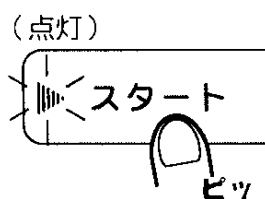
2 温度を合わせる

- 温度ランプが消え予熱ランプが点灯します。
- 時間ランプとスタートランプが点滅します。



3 スタートキーを押す

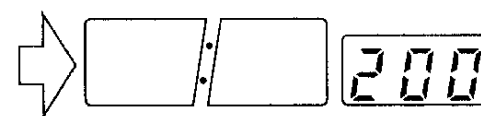
- スタートランプが点灯になります。
- 燃焼ランプが点灯します。



温度表示 200 が点滅となります。

予熱完了

- ピッピッピッピッピッピと5回鳴り、予熱完了をお知らせします。
- とびらを開くまで約30分間は、そのままの温度を保ちますが、30分を過ぎると機器は動作を停止し、温度は下がります。このときは、再びスタートキーを押して予熱をしてください。

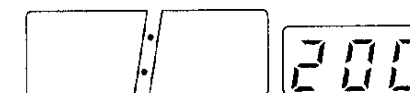


温度表示 200 が点灯となります。

加熱をします

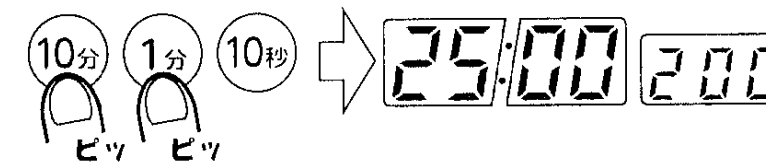
4 食品を庫内に入れる

- 食品を庫内入れとびらを閉めると、予熱ランプ、スタートランプが消え時間ランプが点滅します。



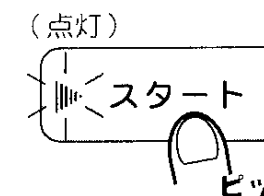
5 時間を合わせる

- 時間ランプが消えスタートランプが点滅します。



6 スタートキーを押す

- スタートランプが点灯になります。
- 燃焼ランプが点灯し、その後庫内温度に合わせて消灯、点灯を繰り返します。



7 できあがり

ピーと1回鳴り
庫内灯が消えます。



設定温度に達するまでの予熱時間のめやすは下表を参考に！

設定温度	庫内温度	時 間
150	約150℃	2～3分
200	約200℃	3～4分
250	約250℃	4～5分

- 設定できる最大加熱時間は
高速オープン…99分50秒まで
コンビ……………29分50秒まで
- 設定できる加熱温度の範囲は
高速オープン/コンビ…120～250℃

2 使いかた 電子レンジ(強/弱)

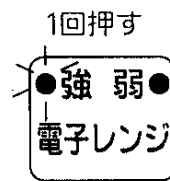
<コンビネーションレンジタイプのみ>

※操作手順をランプの点滅によりお知らせします。

電子レンジ強/弱の切り替えかた

- 電子レンジキーを1回押すと「強」
2回押すと「弱」

押すたびに繰り返します。
ランプが点灯して選んだ
コースを表示します。



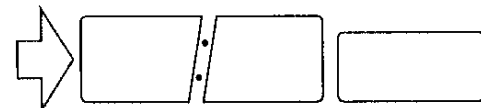
1 食品を庫内に入れる

- ターンテーブル(丸皿)を
必ず使用してください。

(例) 電子レンジ「強」で
2分00秒のとき

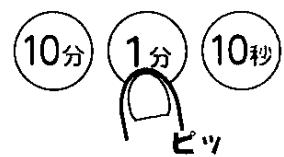
2 電子レンジキーを押す「強」

- 「弱」を使うときは2回押す。
- 時間ランプが点滅します。



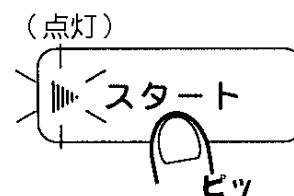
3 時間キーを押し時間を 合わせる

- 時間ランプが消えスタート
ランプが点滅します。



4 スタートキーを押す

- スタートランプが点灯にな
ります。



5 できあがり

ピーと1回鳴り
庫内灯が消えます。



◎設定できる最大加熱時間は

電子レンジ「強」……29分50秒まで

電子レンジ「弱」……59分50秒まで

解凍

<コンビネーションレンジタイプのみ>

※操作手順をランプの点滅によりお知らせします。

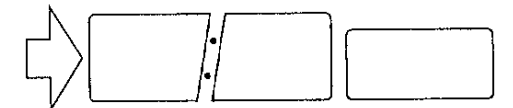
1 食品を庫内に入れる

- ターンテーブル(丸皿)を
必ず使用してください。

(例) 加熱時間を4分で
調理するとき

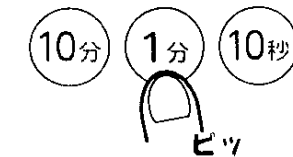
2 解凍キーを押す

- 解凍ランプが点灯します。
- 時間ランプが点滅します。



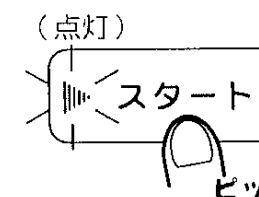
3 時間キーを押し時間を 合わせる

- 時間ランプが消え、スター
トランプが点滅します。



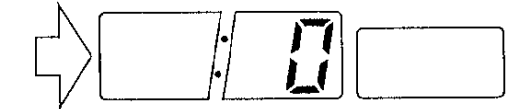
4 スタートキーを押す

- スタートランプが点灯しま
す。



5 できあがり

ピーと1回鳴り
庫内灯が消えます。

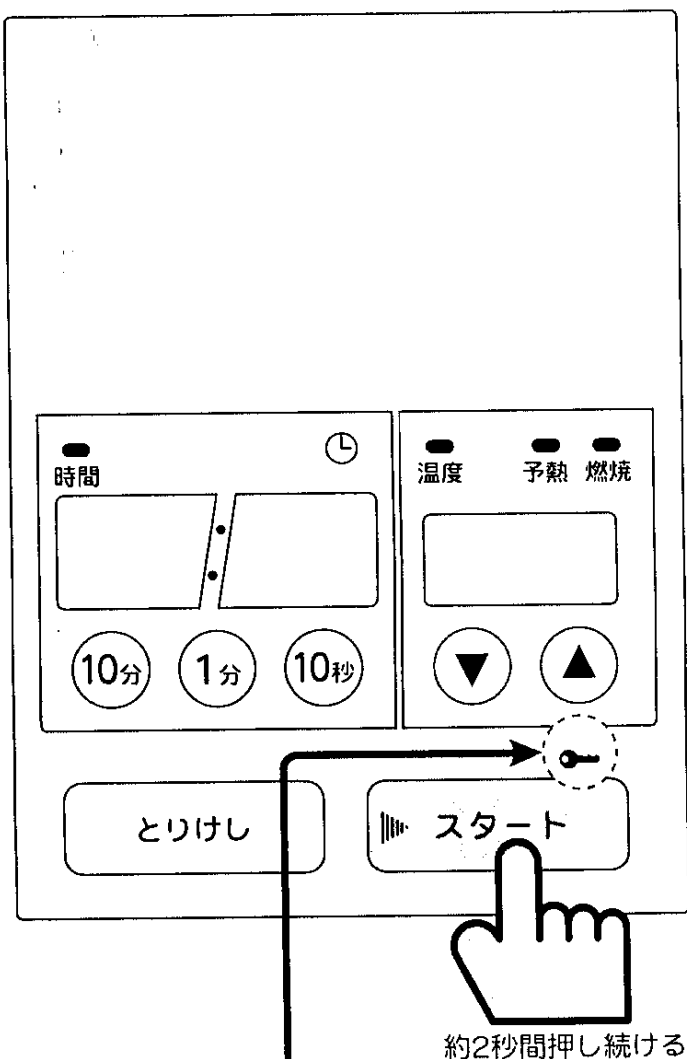


アドバイス

- 設定できる最大加熱時間は29分50秒まで。
- さしみで食べる魚の切身やいかなどは、ラップをしないで皿にのせてそのまま解凍しましょう。
中心部がまだ少し凍っている半解凍で加熱を止めるようにしましょう。
- ブロック状に凍らせたえびや貝柱などは、一度に解凍せず、途中でほぐして水を除きます。
- 薄切り肉などは、ラップをしないでおこないましょう。
重なった部分が、ほぐせる程度(肉自身にシャーベット状の氷がある程度)で止めるとうまく仕上がります。加熱しすぎますと端の部分がにえます。

2 使いかた ロックのしかた

ロックは、あやまって調理中や予熱中に、とりけしキーを押して機器が停止してしまうことを防ぐためのものです。小さなお子さまなどのいたずら防止に便利です。



ロック中は ● ランプが点灯。
ロックがされてないときは
● ランプが消灯しています。

ロックをするとき

- スタートキーを約2秒間押し続けると ● ランプが点灯し、ロックとなります。
(ネクストサインのランプ点滅中はロック操作はできません。)
- ● ランプ点灯中は、スタートキーのロック解除以外はすべてのキーを受けつけません。

ロックの解除

- ロック中にとびらを開けると解除となります。
● ランプが消灯します。
- 加熱時間が終了すれば、● ランプが消灯し自動的に解除します。
- ロック中にスタートキーを約2秒間押し続けたときも ● ランプが消灯し、解除となります。

スタートキーを約2秒間押し続ける動作を繰り返しますと、ロックとロック解除を繰り返します。

3 点検・お手入れ、他 点検・お手入れ

安全にお使いいただくため点検・お手入れをしてください。

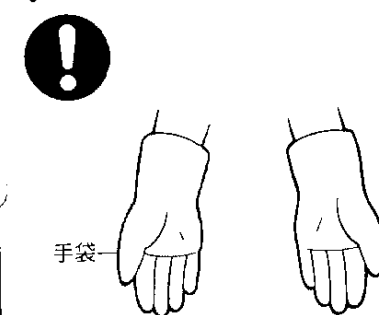
点検

- 機器の回りに燃えやすいものはありませんか。……燃えやすいものを取り除く
- 排気口にもものがついていませんか。……のっているものを取り除く
- 電源コードが傷んでいませんか。……販売店に修理を依頼する
- 異常音がしませんか。……販売店に修理を依頼する

お手入れ

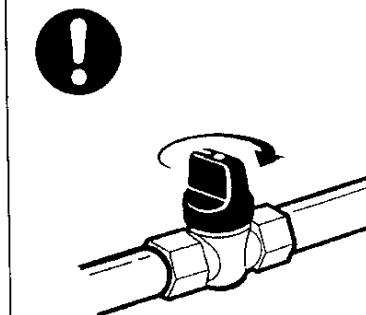
庫内が、まだなまあたたかいうちにお手入れすれば、汚れが落ちやすいですが、やけどには十分注意してください。

1 手袋をはめる



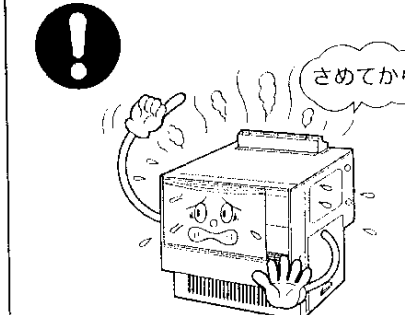
はめないと、機器の角などでけがをする原因になります。

2 機器のガス栓を閉じる



万一、ガスが燃焼したとき、やけどをします。

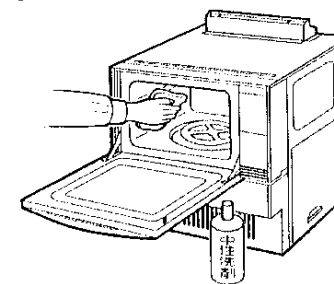
3 機器本体がさめてから



本体が十分さめないと、やけどのおそれがあります。

● 庫内やオープンとびらの内側はそのつどふきとる

- ぬれぶきんでふきとります。
- 汚れがひどいときは、中性洗剤をひたしたスポンジタワシなどでふきとります。



● 操作部や外まわりはときどきふく

- やわらかい布でふき、汚れのひどいときは、台所用中性洗剤を布にひたしふきとります。
- 洗剤を直接吹きつけしないでください。

● オープン皿や網などの付属品はそのつど洗う

- オープン皿(角皿)・ターンテーブル(丸皿)・網などの付属品は、中性洗剤を溶かした水につけ、スポンジタワシなどやわらかいもので洗います。
- 洗ったあとは、水洗いをし乾いた布で十分水気をふきとってください。

お願い

- シンナー・ベンジン・アルカリ性洗剤・研磨剤入り洗剤・たわしなどは、塗装の変質、はがれの原因となるので使わないでください。また、化学ぞうきんは、その注意書にしたがってください。
- 石けん・食品カスをすき間やオープン庫内底面に残さないでください。(故障の原因となります。)



使えません。

